

味わおう

秋山優花里



ウエガザリ

2018.WINTER
Sakeru Kito PRESENTS

R18

This is a fan of the book GIRLS und PANZER.
Because it is for adults, 18years old and younger are not allowed to read.



CAMRISM

プライベートアキヤマとは別の世界線でお送りします。

待ち合わせの
時間はそろそろ
のはずだが...

ちゃんとし
見つけられる
だろうか...

初めまして：
〇×殿ですか...？

あの私：
オッドボール三等軍曹
です...へへ...

飾り気の無い
地味な女の子

よかたります
人達皆さ
いっしょつかと

こちらを
窺うように出される
ボーイッシュな声

香水や制汗剤の
香りもなく

へへ何か
キレてるのか...

とてもJKとは
程遠く

自分の下着を
売っていたのが
こんな子だとは...

じゃじゃあ
行きますようか

俺は女の子の下着を
手に入れるため
ツイッターで「売り子」
を検索していた

女の子らしい名前が

並ぶ中その変な名前に
妙にひかれ



フォロー中

オッドボール三等軍曹@下着売り子

Twitter: oodball_sensya

フォローしていません

パンツ(二日着用)
着画三枚
唾液20ml
靴下

を注文

届いた品は
真空処理され
業者と思うほど
丁寧に包装されていた

テップラで
ラッピング時刻の
打刻までされており

ハンドルネーム
と同じくらい
変わった子だと感じた

これでもかというほど
密閉されたモノを
開封すると

彼女の芳香が
部屋に充満した

その匂いの中であれ
すぐに勃起した

クロツチは
尿の匂いと少し
生つぽい匂い
そして甘い
女の子特有の甘い
香りだ

彼女は多汗なのか
臀部の布地からは
濃い汗の匂いがした

そして三枚の着画の
ポイズはお任せにしたが
我々のツボをおさえている

そして特別オプシヨンの
「生脱ぎ」と「手渡し」の
権利を得た

俺は一回で
彼女のフアンになり
リップルターになった

その日は5回抜いた

彼女は
ミリタリグッズを
買うために「売り」を
始めたらしい

どうやらかなりの
ミリオタらしく

良くわからないが
戦車の何か欲しい
らしい

えーとオプションは…
・連日履き×三日間
・おしっこ
ふかない×三日間
ですよ…

多目的トイレ



…あ…あの…

その…
すごくアレなので
引かないで下さいね…

むしろ願ったり
叶ったりだ
それに—

スカートから
漏れ出した匂い
多目的トイレ内
に
充滿しているよ

むわっ

え…

…
もしかして
今日会った時から…

可愛らしい
戦車好き
みたく

かわいい—



スカートを上げると
籠っていた匂いが
一気に放出される！

彼女の三日間の
凝縮された成分が
目の前にあることに
興奮が抑えられない

そのまま
見抜きですか!?

表からわかる程の
シミが出来ている

布地に透ける陰毛と
はみ出る陰毛が
彼女の毛深さを
物語っている

観察を続けると
心なしか彼女の
女の子の匂いが
強くなってきたが

その匂いを
存分に堪能した
俺は

!!

キュルッ

キュルッ

さすがい：
出ましたね

いつも私の下着で
…こんなにな…

あつ
「生脱ぎ」と「手渡し」
でしたよね

脱いだ瞬間
二重の布に
閉ざされていた

匂いと言うには
あまりにも
生な臭いにも
くらぐらする

このまま襲ってー

真空パック
しますねー

いつも持ち歩いてるのっ

キュルッ

その後
何度も会
い打ちた
彼女でい
つた

昔は友達
が居なかつ
たが最近
は仲間で
きてやっ
てる

その仲間
と恥ずか
しい踊り
をした

そして戦
車のこと
あとは

話の半分
くらい戦
車だっ
たが楽
しむに
話さ
ない
魅力的
だった

「プチ」ですか

それって
手とか口
でその
おちん
ちんを

うーん
なる
ほど

戸惑い
ながらも
OK
してく
れた



払った分
は気持ち
よくして
もらおう

結構
お金

うあ

あ、硬
くて
熱くて
です
えへへ

照れを
隠す
ような
笑顔が
かわいい

ゆるゆる
と動か
さる
ぎこ
ちない

その手
はじつ
と汗
ばみ
緊張
が伝
わる

そう
だ

でっ
すか
あ



ハッ...
ハッ...

照れた顔を
見ながら
生絞りの
涎をたのしむ



トロー

キュッ
キュッ
キュッ
キュッ

これは
サーブです
へへ...

ハッ
ん?



急に手に熱く
柔らかいヌルつとした
感触が訪れる

ハッ
ハッ

龟头に
ヌルつとした布の
感触



ハッ

ハッ

そんなのに
耐えられるわけもなく

ハッ
ハッ
ハッ

そして
彼女の温もりが
まだのこっている
パンツに

ハッ
ハッ



笑わ
さい
ない
ねい
で



俺は彼女の
話に出たの
あの踊りの
興味があつた

思い切つて
今回はホテル
でと提案すると
あつさりOKする



♪

この踊りも
一番彼女が魅力的に
映るだろう

密着度の高い
タイツは彼女の健康的な
ラインを際立たせる

そして



へへへ

うれしく
ないんですけど

この衣装が似合う
右に出るものはい
ないだろう

汗染みがとても
キュートに出る



ほ…ホントに
嗅ぐんですか…?
今日練習もあつたし
急いでたから
シャワーも…

うわあ

胸のところからは
甘い女の子の香りと
スイカのような
匂いを感じる

いん

パンツや靴下とは
また別の種類の芳香



〇Xさんのちんちん
ピクピクしてます…
私の腋で…

酸っぱい匂いと
強い塩味がたまらない

シクッ
シクッ
シクッ



え…



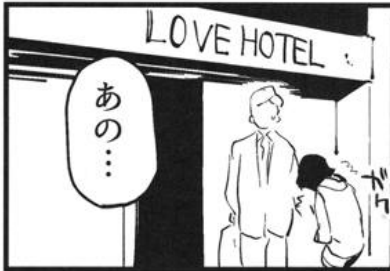


○Xさん…
早くトイレに…

直前で出ないと
困ると思つて…
その…今日ずっと…
がまんしてて



あ…あの…
おまたせしました



あの…



手に伝わる暖かい尿と
まわりから立ち上る
香ばしニオイ…

下さ…



かぶれる前に
拭いてあげよう

え?
OXさん!?



思ったよりも
ずつと
毛が濃いのが

ちよっ

ちよっ

うああっ!

ちよっ

本体の方はとても
きれいな色をしている

毛についた尿と
尿で冷えたパンツから
アンモニア臭が
さつきよりも
つよくなってる

まだ拭いて
ないのにつ







あれ...？
初めてじゃ
なかったのか...
あの...私...
バイブで...

でも...
おちんちは
初めてです
思ってたより
ずっど熱くて...
気持ちいいです

あ...へへへ...
うまく
動けないですね
も...
もどかしい...
おれが動こう...
ついでに...

あっ足!?!
脂っぽくて
酸っぱい匂いがする
勝手に嗅がない
で下さいく!!
というか...
俺が初めてで
本当に良かったの
だらうか

今日も練習
ありましたし
私だって
恥ずかしいん
ですからね
○Xさん以外
お客さんもし
いないですし...
今後もし
私みたいな
Hしたい人
なんて
いないでし
ょうし...
—そんな事



ない！

思ったよりずっと
小ぶりな唇：
やわらかい

こういう
ところもしっかり
女の子だ

彼女の歯を磨くように
舌を動かすとそれと
連動するように
膣が閉まる



でも髪に
お札を刺すのは
やめてください

つい…キスこの
オポジションを



ぶはっ
いきなりは…
ビックリするので…
その…

あつ別に嫌と
言うわけでは…っ
ないんですけど

はっ
はっ



〇Xさんの顔
ポップコーン
みたいなの
匂いしますね

それは君の足の匂いだ



ちゃんと言つて
くれれば…

しっ



!!



ふわっとした
間のぬけた
髪の毛の感触と

ふわ

鼻腔にシャンプーと
女の子特有の甘い香り
と共に

確かに香ばしい
皮脂の匂い

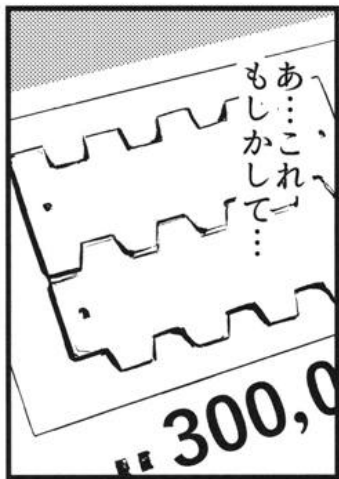


まっまた勝手に...!!
あたまの匂いが
一番恥ずかしいが
ですから!

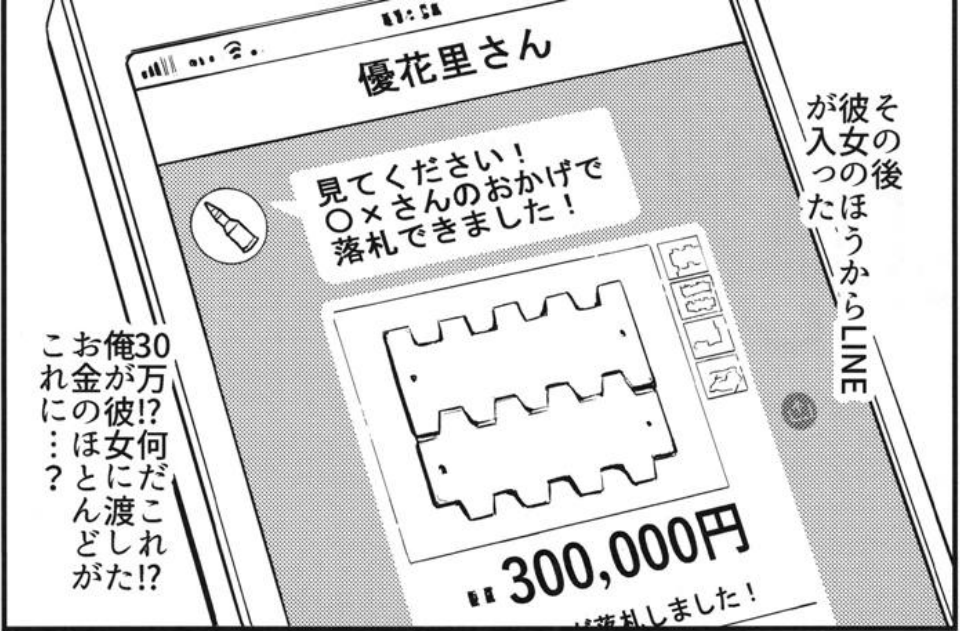




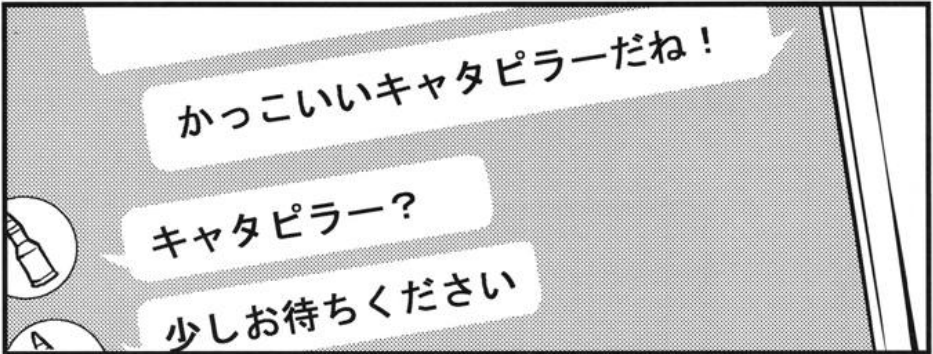
すごい…私の中で
ドクドクいってます…



俺30万が彼!?
お金の彼女に...
これに...? とんど渡しがた!?



その後
彼女が
入った
ほうから
LINE





あとがき

今回はけんめいさんとブルー・スクリーン・ゴ大変だった。

ブルー・スクリーン・ゴ...



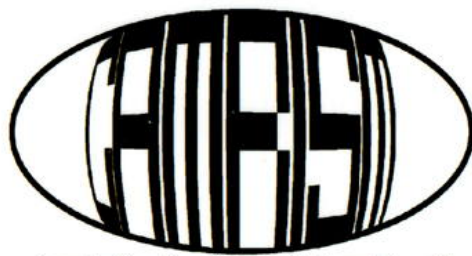


「味わう秋山優花里のウェザリング」

サークル：カムリズム
P.N：鬼頭サケル

ニジエ：<https://nijie.info/members.php?id=208466>
pixiv：<http://www.pixiv.net/member.php?id=9472922>
MAIL:sakerukito@yahoo.co.jp
twitter:SakeruKito
SakeruKito2

発行日：2018.12.31
コミックマーケット95
発行者：鬼頭サケル
印刷所：上野印刷所様



CAMRISM
Sakeru kito Presents